



# 2019年 ドリームごよみ 9月

## 高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム

2019年9月10日発行



## 2019年8月のご報告

### 東京都高次脳講習会にてザキさん発表 8月31日(土)

参加者：34名（ 트레이ニー 15名、家族5名、ボランティア7名、職員7名）

2019年度東京都高次脳機能障害リハビリテーション講習会が、国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されました。

「高次脳機能障害の回復を促す」をテーマに、第1部は橋本圭司先生による基調講演『発達障害と高次脳機能障害』。第2部は地域の取り組み事例として、都内3つの事業所の活動についての発表。第3部は芹洋子さんによる『語りと歌』という構成でした。

第2部の地域活動の事例のひとつが調布ドリームで、サービス管理責任者のザキさんが、“グループリハビリ”というフィールドの中で一人一人のトレーニーの課題や目標にしっかり焦点を当てるために、個別支援計画が果たす役割について話しました。



写真：『東京都高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会提供』

### 参加者の感想や心に残った言葉など

#### 第一部

【ひで】人のサポートは気持ちよく受ける。自分のリハビリの上達に向けてガンバレ・・・(自分へ)

【つね】目に見えない病気。気長にリハビリ

【いがどん】記憶することが得意ではないので、今は記録ノートなどを使用するように頑張っています。

#### 第二部

【山】リーディング劇では皆さんの演技にびっくりしました。これは練習するのは大変だったんだと思います。何かの目的に向かって頑張るのは良いことだと思います。

【ひで】「堪忍袋（練習風景）」多数の人の前で朗読は大変なのに素晴らしい！「目黒のサンマ」言葉の一言一言を正確に言っていたので良かった。サンマは目黒に限る。／ザキさんの発表：一人一人をその気にさせる。そして一人一人はその気になる。／レジリエンス：個別対応をしている

【つね】ガンバロウ障害者／油ののったさんまおいしそう／調布ドリームバンザイ

【ババ】ドリームの基本理念に沿って活動していることを再認識した。ザキさんの堂々とした講演、分かりやすく立派でした。

【すすむ】ザキさんのお話で『プログラムに参加していれば回復するのか!?』話の内容も解りやすく良かったと思いました。



### 第三部



【オット】高音が素晴らしいのに音が割れていてもったいなかった。

【家族】歌には人それぞれエピソードがありますよね。歌がリハビリになることは認知症の母を見て実感しています。涙を流したり、思い出に浸ったり、素敵なひと時ですね。

## 料理教室 8月17日(土)

月に一度、西部地域センターの調理室を使って料理教室をやってきました。しかし夏の2ヶ月間は、会場までの移動時の暑さのリスクを考えて、生活訓練とB型それぞれドリームで出来る簡単なメニューを作ることになりました。

生活訓練のふりかえりでは、「ドリームでやるのがいい。移動で疲れてしまうから」「グループ担当ではなかったのですが、周囲の状況を見てすべきことを考えて動けたことがよかった」「西部でやるより広くて落ち着いてできた」。B型では「同じ部屋で、和気あいあいと全員で食べられたのが良かった。」など好評でした。しかし一方で洗い場が狭い、道具が少ないなど課題も挙げられていました。

また『地域に開かれた活動という観点から見て、今後も西部地域センターで料理教室を続けることも大切だと思う』との意見も出されました。

### 8月のメニュー

生活訓練：豚肉の生姜焼き定食

就労支援B型：スープとサンドイッチ

#### <準備>



#### <いただきます>



#### <豚肉の生姜焼き定食>



#### <スープとサンドイッチ>



## 詩を書こう NHK ハート展に向けて

### 「八百屋」【なべ】

にんじん タマネギ ジャがいもが並んでる  
ゴーヤは昔なかったけど、シチューにいれてみるか

### 「絶対」【きょう】

絶対まげない  
てこでもまげない  
でも少しだけいいかな  
まげ（髷）はなくてもいいかな  
でも でも・・・

### 「ねこ」【ねこ】

お魚好き  
お肉も好き  
寒いのが嫌い  
甘え上手  
きれい好き  
私と猫の似ているところ

### 「初夏」【ナック】

ミーン ミン ミー  
一滴の汗がホホを伝う  
ミーン ミン ミー

## 新任非常勤職員自己紹介

### 宜しくお願ひします【ひい／職員】

七月から調布ドリームの一員になりました。前職は学童クラブで支援員をしていました。趣味は旅行と登山です。目的地に無事に辿り着けるか分からない言葉の通じない地ベトナムでローカルバスに一時間揺られる私ですが、ドリームではまだまだ半人前で試行錯誤の連続です。

トレイニーさん達の前向きな姿勢に元気をいただきながら、一日も早くドリームの歯車の一つになれるよう頑張りたいと思います。まずはトレイニーさんとの信頼関係を築くことが当面の目標であり楽しみなことでもあります。どうぞよろしくお願ひします。



## 絵手紙（スパッターリング）



◆ご見学・ご来所など◆ 8月8日(木)：①三鷹市の当事者とご家族の方、相談来所。引き続き10日(土)・20(火)に体験見学。 ②トレイニーの支援会議のため、友人の方とNPO法人ちょうふ自立応援団のケアマネージャーの方、来所。 10日(土)：日野市の当事者とご家族の方、高次脳機能障害者相談支援センターつくし職員とケアマネージャーの方とともに見学来所。 20日(火)～22日(木)：福祉を勉強中の大学2年生がボランティアとして活動。 22日(木)：①第三者評価の打ち合わせのためNPO法人ひと・まち社の職員の方3名、見学来所。 ②調布市の当事者の方、利用開始。

◆ご寄付よろしくお願ひします◆ ご寄付の振込先 郵便局 00180-9-651828 「調布ドリーム」

※通信欄に「寄付」と明記の上、ご氏名、ご住所、お電話番号をご記入ください。追って領収書を送らせていただきます。またドリームごよみにお名前を掲載させて頂きますので、匿名ご希望の方は、その旨も通信欄にご記入をお願い申し上げます。

◆東京都の高次脳機能障害専用電話のご紹介◆

・東京都心身障害者福祉センター 電話 03-3235-2955 FAX 03-3235-2957  
月～金曜日 9時～12時、13時～16時（祝日・年末年始を除く）

・とうきょう高次脳機能障害インフォメーション <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>

<生活訓練> **9月の予定** (都合により変更もあります) **ボランティア募集中**

日	月	火	水	木	金	土
1 休日	2 休み	3 囲碁教室 料理MT	4 グッズメイク 体操/音楽	5 パソコン 午後休み	6 脳トレ サロン合同MT	7 料理合同 MT 映画鑑賞
8 休日	9 休み	10 旅行合同 MT 運営委員会	11 新聞アート SP 体操	12 囲碁教室 パソコン	13 コミュ&認知 卓球	14 絵手紙 認知リハ
15 休日	16 祭日	17 当事者会準備 書道教室	18 スポーツウェルネス 吹矢 体操/音楽	19 パソコン ゲーム	20 料理買物 卓球	21 ドリームで A 料理教室
22 休日	23 祭日	24 囲碁教室 カラオケ	25 編物教室 体操/音楽	26 日帰りバス旅行 河口湖・ブドウ狩り	27 休み	28 絵を描こう 当事者会
29 休日	30 休み	火～土曜日： 10時～15時 10時：ラジオ体操			MT：ミーティングの略 SST：社会生活技能訓練	

<就労継続支援 B 型>

日	月	火★	水★	木★	金★	土★
1 休日	2 休み	3 販売&整備 販売&整備	4 受託作業/DD クッキー製造 SST	5 販売&整備/受注作業/MT 午後休み	6 販売&整備 サロン合同MT	7 販売&整備/料理合同 MT 映画上映
8 休日	9 休み	10 旅行合同 MT 運営委員会	11 受託作業/DD クッキー製造 SST	12 販売&整備/DDクッキー 製造 販売&整備/受注作業/MT	13 販売&整備/料理MT 販売&整備/うちわホッケー	14 絵手紙/販売品 製作 販売&整備
15 休日	16 祭日	17 販売&整備 販売&整備/MT	18 販売&整備 SST	19 受託作業 ドリームで料理教室	20 販売&整備 卓球	21 販売&整備 販売&整備
22 休日	23 祭日	24 夢市 カラオケ	25 受託作業/DD クッキー製造 SST	26 日帰りバス旅行 河口湖・ブドウ狩り	27 休み	28 絵/販売品製作 当事者会
29 休日	30 休み	★「夢市」は火～土曜日まで 10時～17時半 開店 プログラムの都合上、午後は閉店となる日があります				

**調布ドリームご利用ガイド**

- \*活動日：週5日(火～土)10時～15時。送迎なし。昼食は各自持参。
- \*生活訓練プログラム(定員20名)：卓球、音楽、認知リハ、パソコン、グッズメイク、ゲーム、絵手紙、編物、SST、絵画、新聞アート、書道、料理、スポーツ吹矢、カラオケ、ジャズピアノ、映画鑑賞、囲碁 etc.
- \*就労継続支援 B 型プログラム(定員20名)：『夢市』(犬用クッキーや自主作品の製造販売とリサイクル品等の販売)、パソコン・絵手紙・絵画などにおいて商品の開発、レクリエーション(卓球、カラオケ、映画鑑賞) etc.
- \*共同プログラム：地域イベント参加、ドリームサロン開催、旅行
- \*職員：<兼務>施設長1名、サービス管理責任者1名、事務員2名(非常勤)  
<生活訓練>支援員3名(常勤換算) <就労継続支援 B 型>支援員2.2名(常勤換算)、職業指導員1名(常勤)
- \*専門資格：作業療法士1名、介護福祉士1名
- \*リハビリ講師：(卓球、編物、認知リハ、絵手紙、ゲーム、パソコン、絵を描こう、ジャズピアノ、新聞アート、吹矢、書道、囲碁)
- \*ボランティア：一般ボランティア・家族ボランティアが、夢市・編物・卓球・料理などで活躍中。(ボランティア募集中)
- \*ご利用には障害福祉サービス受給者証が必要です。(お住まいの各区市の障害福祉課に申請)
- \*障害者手帳がなくても高次脳機能障害の医師の診断書がとれる方、また介護保険の第2号被保険者(40～65才未満)の方もご利用いただけます。
- \*利用料は障害者総合支援法の規定に基づきます。所得により月額負担上限額があります。
- \*随時ご相談を受け付けます。まずは見学にお出でください。不明な点は、その際にご相談ください。

編集後記 9月はラグビーのワールド杯が開催されますね。調布の味の素スタジアムでも試合が行われるので、チケットを取ろうとしたのですが、残念ながら入手できず。せめてスタジアムの外で熱気だけでも感じたいと思っています(まさみ)

NPO法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム <http://www.chofudream.com>

(〒182-0036 調布市飛田給1-50-1、京王線「飛田給」駅北口徒歩5分

TEL/FAX: 042-444-3068

E-mail: info@chofudream.com

代表 吉岡千鶴子



調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています